ビデオカメラ

型名 **GZ-MS210**

基本取扱説明書

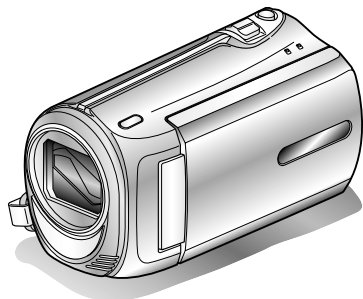
Everio

準備する

撮影する

再生する

保存する

その他

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前に、「安全上のご注意」(P.2)および「使用上のご注意」(P.28)
を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
本製品には、「基本取扱説明書(本書)」と「Web ユーザーガイド」があります。

Web ユーザーガイド	いろいろな場面での撮影のしかたや便利な機能について、すべての内容を説明しています。 Web ユーザーガイドをご覧になるには、2 つの方法があります。 **■ パソコンから下記アドレスにアクセスする** http://manual.jvc.co.jp/c0s3/lyt2116-002jp/ **■ 付属の CD-ROM から見る ➡ (P.19)**

安全上のご注意

ご使用になる方やほかの人々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。

絵表示の説明

注意、警告が必要なこと	禁止されていること	実行して欲しいこと
一般的注意　感電注意	禁止　 分解禁止　 ぬれ手禁止　 水場での使用禁止	一般的指示

万一異常が発生したときは

- 煙が出ている、異臭がする
- 内部に水や物などが入った
- 落下などにより破損した
- 電源コードが痛んだ

バッテリーをはずす
電源プラグをコンセントから抜く
そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
販売店に修理を依頼してください。
お客様による点検、整備、修理は危険です。

危険 「死亡、または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される」内容を示しています。

バッテリー・電池について、次のような誤った取り扱いはしない

禁止
- プラス（＋）とマイナス（－）のまちがい
- 金属物（ネックレス、ヘアピンなど）といっしょに携帯・保管する
- 分解、加工、加熱および水中もしくは火中に入れる
- 高温（60℃以上）になる場所に置く

・誤った使いかたをすると、液漏れ、発熱、発火、破裂などでけがや火災の原因となります。万一、液漏れしたら、取り付け部をよくふいてください。
・液漏れしたバッテリー・電池は使わないでください。
・液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。
・液が目に入ったときは、きれいな水でよく洗い、ただちに医師に相談してください。
・バッテリーを持ち運ぶときは、端子部に金属が触れないようにビニール袋に入れて保管してください。
・幼児の手の届くところには置かないでください。

警告 「死亡、または重傷を負うことが想定される」内容を示しています。

禁止
内部に物を入れない
・SDカードスロットなどから内部に物が入ると、火災や感電、故障の原因になります。

禁止
レンズを直射日光などに向けない
・集光により、内部部品が破損、過熱し、火事や故障の原因になります。

禁止
乗り物を運転中に使用しない
・交通事故の原因になります。

水場での使用禁止
雨や雪の降る屋外や浴室などの湿度の多い場所で使用しない
・本機の上に、水や液体が入った容器などを置かないでください。
・水や液体が内部に入ると、火災や感電を引き起こす原因になります。

分解禁止
分解・改造をしない
・火災や感電の原因になります。

警告「死亡、または重傷を負うことが想定される」内容を示しています。

禁止
付属のACアダプター以外は使用しない
・火災や感電、故障の原因になります。

一般的注意
電源プラグは根元まで確実に差し込む
・ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。

一般的注意
電源プラグは抜き差ししやすいコンセントに差し込む
・本機に異常が発生したときに、ただちに電源プラグが抜けるようにしてください。

禁止
電源コードを傷つけない
・痛んだまま使用すると、火災や感電の原因になります。

禁止
電源プラグやコンセントに、ほこりや金属が付着したまま使用しない
・ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。

ぬれ手禁止
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
・感電の原因になります。

感電注意
雷がなったら、電源プラグには触らない
・感電の原因になります。

一般的指示
ACアダプターや機器を接続するときは、電源を切る
・電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因になります。

注意「人が障害を負ったり、物的損害が想定される」内容を示しています。

一般的指示
5年に1度は内部の点検を販売店に相談する
・湿気の多くなる梅雨期のまえが効果的です。

一般的指示
病院内や飛行機内での使用は、病院、航空会社の指示に従う
・本機の電磁波が計器類に影響するおそれがあります。

一般的指示
グリップベルトをゆるんだまま使用しない
・落下によるけがや故障の原因になります。
また、お子様は大人と一緒にお使いください。

一般的指示
三脚を確実に取り付ける
・落下などによるけがや故障を防ぐため、お使いの三脚の説明書をご覧になり、しっかりと取り付けてください。

一般的指示
移動するときは電源プラグや接続コード類をはずす
・コードを傷つけると、火災や感電の原因になります。

一般的指示
長時間使用しないときやお手入れをするときには、電源プラグやバッテリーをはずす
・電源が「切」でも機器に電気が流れています。電源プラグやバッテリーをはずしてください。感電の原因になります。

禁止
湿気や砂ぼこりの多いところ、湯気や油煙が直接あたるところでは、使用しない
・火災や感電、故障の原因になります。

禁止
熱源の近くでは、使用しない
・火災や故障の原因になります。

もくじ

▶一歩進んだ使いかたを知りたいときは

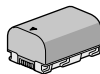
パソコンで見る「Web ユーザーガイド」を使って、使いかたを調べてみましょう。
Web ユーザーガイドをご覧になるには、2 つの方法があります。

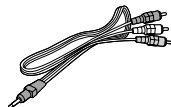
■ パソコンから下記アドレスにアクセスする
http://manual.jvc.co.jp/c0s3/lyt2116-002jp/

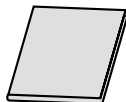
■ 付属の CD-ROM から見る ➡ （P.19）

付属品を確認する

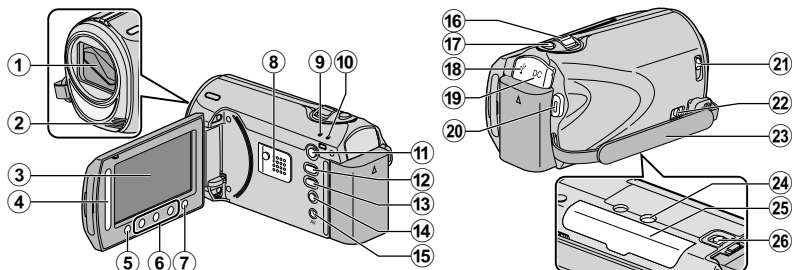
AC アダプター
AP-V30※

バッテリーパック
BN-VG107

専用 USB ケーブル
（A タイプーミニ B タイプ）

専用 AV コード

CD-ROM

基本取扱説明書
（本書）

- SD カードは別売です。
  本機で使えるカードの種類については、 P.8 をご覧ください。

※ 海外で AC アダプターを使うときは、訪問国や地域に合った市販の変換プラグをご用意ください。

各部のなまえとはたらき

① **レンズ／レンズカバー**

② **ステレオマイク**

③ **液晶モニター**
開閉すると、電源を入/切できます。

④ **スライダー**
画像や項目を選びます。

⑤ OK **ボタン**
選んだ画像や項目を決定します。

⑥ **操作ボタン**
機能によって操作ボタンが異なります。

⑦ Menu **（メニュー）ボタン**（ P.21）

⑧ **スピーカー**

⑨ ACCESS **（アクセス）ランプ**
記録中や再生中に点灯/点滅します。

⑩ POWER/CHARGE **（電源/充電）ランプ**（ P.6）

⑪ ▶ **（再生）ボタン**
撮影と再生を切り換えます。

⑫ 🎥 / 📷 **（動画/静止画）ボタン**
動画/静止画を切り換えます。

⑬ UPLOAD/EXPORT
（アップロード/iTunes 転送）ボタン
撮影：YouTube や iTunes 用の動画を撮ります。
再生：YouTube や iTunes 用の動画に変更します。

⑭ ⏻ **（電源/情報）ボタン**
撮影：残量時間や連続撮影時のバッテリー残量を表示します。
再生：ファイル情報を表示します。
長押しすると、液晶モニターを開いたまま、電源を入/切できます。

⑮ AV **端子**（ P.15、 P.17）

⑯ **ズーム／音量レバー**（ P.12、 P.14）

⑰ SNAPSHOT **（静止画 撮影）ボタン**（ P.13）

⑱ USB **端子**（ P.20）

⑲ DC **端子**（ P.6）

⑳ START/STOP **（動画 録画）ボタン**（ P.12）

㉑ **レンズカバースイッチ**（ P.12）

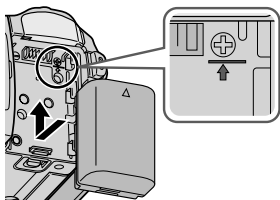
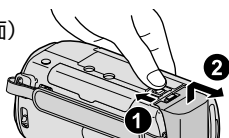
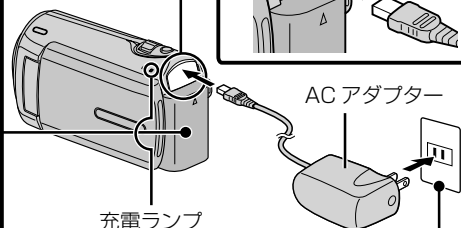
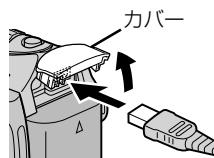
㉒ **グリップベルト取りはずしレバー**

㉓ **グリップベルト**（ P.7）

㉔ **三脚取り付け穴**

㉕ SD **カードスロット**（ P.8）

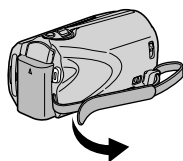
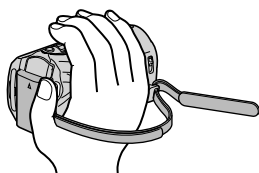
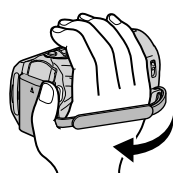
㉖ **バッテリー取りはずしレバー**（ P.6）

バッテリーを充電する

ご注意

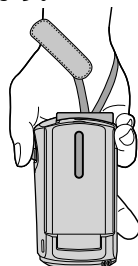
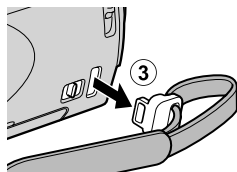
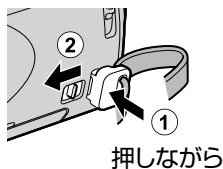
必ずビクター製のバッテリーをお使いください。

- ビクター製以外のバッテリーをご使用の場合は、安全面、性能面について保証いたしかねます。
- 充電時間：約 1 時間 50 分（付属バッテリーの場合）

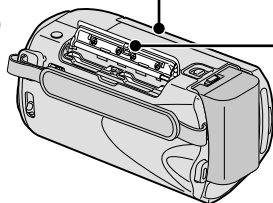
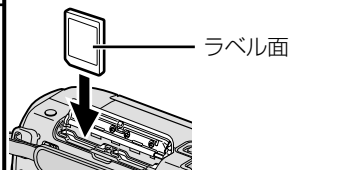
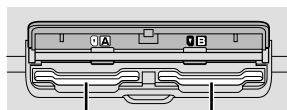
※ 室温 10℃ ～ 35℃の範囲外の場所では、充電に時間がかかったり、充電できないことがあります。

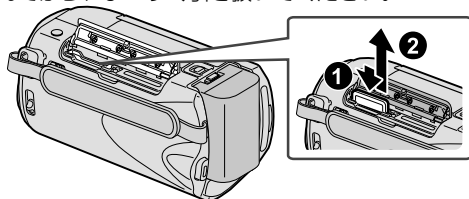
グリップベルトを調節する

① ベルトをめくる

② 長さを調節する

③ ベルトをしめる

ハンドストラップとして使う

ストラップをはずして、手首を通してください。
① を押しながら、② をスライドすると、ストラップがはずれます。

- ハンドストラップを取り付けるときは、③を「カチッ」と音がするまで差し込みます。

SD カードを入れる

撮影する前に市販の SD カードを入れてください。
本機には SD カードスロットが 2 つあります。SD カードを 2 枚入れると、1 枚がいっぱいになっても、もう 1 枚を使って撮影を続けられます。

※ カードの抜き差しは、本体の電源を切った状態で行ってください。

■ **取り出すとき**

カードを一度押し込んでから、まっすぐ引き抜いてください。

お知らせ

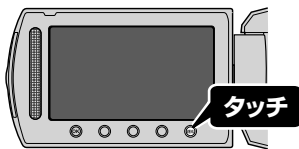
次の SD カードで動作を確認しています。

メーカー名	パナソニック(Panasonic)、東芝(TOSHIBA)、サンディスク(SanDisk)、ATP
動画	Class 4 以上対応の SDHC カード（4 GB〜32 GB）
静止画	SD カード（256 MB〜2 GB）、または SDHC カード（4 GB〜32 GB）

- 上記以外のカードでは、正しく記録できなかったり、データが消えたりすることがあります。

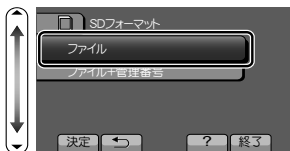
■ ほかの機器で使っていた SD カードをはじめて使うときは

メディア設定の"ＳＤフォーマット"でカードをフォーマット（初期化）します。フォーマットすると、カード内のデータはすべて消えます。フォーマットする前に、カード内のすべてのファイルをパソコンなどにコピーしてください。

① MENU をタッチして、メニューを表示する

② "メディア設定"を選んで、OK をタッチする

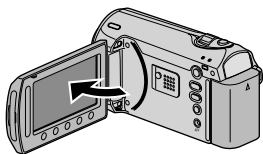
③ "ＳＤフォーマット"を選んで、OK をタッチする

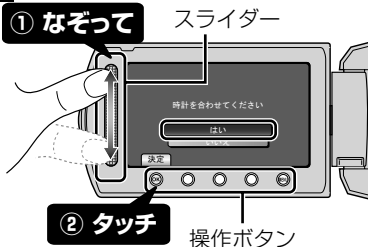
④ フォーマットするカードを入れたスロットを選んで、OK をタッチする

⑤ ファイルを選んで、OK をタッチする

⑥ "はい"を選んで、OK をタッチする

⑦ フォーマットが終わったら、OK をタッチする

時計を合わせる

1 液晶モニターを開く

- 本体の電源が入ります。液晶モニターを閉じると、電源が切れます。

2 "時計を合わせてください"が表示されたら、"はい"を選んで、ⓞⓚ をタッチする

- 選ぶときは、スライダーをなぞり、操作ボタンを軽くタッチして決定します。

3 日時を設定する

- スライダーで、年、月、日、時、分を合わせます。
- 操作ボタンの「←」/「→」をタッチすると、カーソルを移動できます。

4 日時設定が終わったら、ⓞⓚ をタッチする

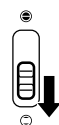
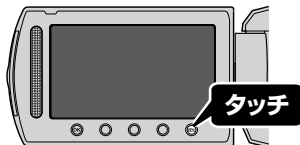
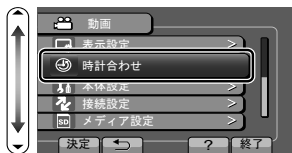
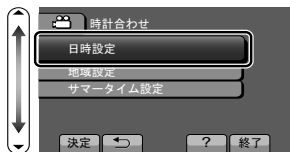
5 お住まいの地域を設定して、ⓞⓚ をタッチする

- 都市名と時差が表示されます。

お知らせ

- 画面周囲のボタンやスライダーは、指でタッチしてください。
- 爪や手袋などでは操作できません。
- 画面内の表示に触れても動作しません。
- 長期間使用しないと"時計を合わせてください"が表示されます。24 時間以上充電してから、時計を設定してください。(P.6)

■ 時計を合わせ直すときは

メニューの"時計合わせ"から時計を合わせてください。

① メニューを表示する

② "時計合わせ"を選んで、⊛ をタッチする

③ "日時設定"を選んで、⊛ をタッチする

- 以降の設定のしかたは、前ページの手順 3～5 と同じです。

動画を撮る

オートで撮影すれば、細かい設定を気にせずに気軽に撮影できます。
大切な撮影をする前には、試し撮りすることをおすすめします。

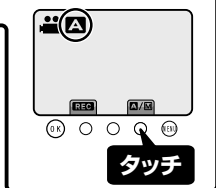
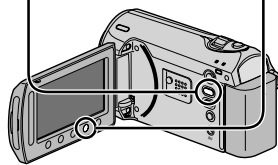
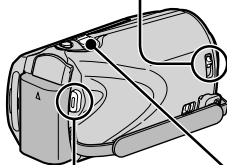
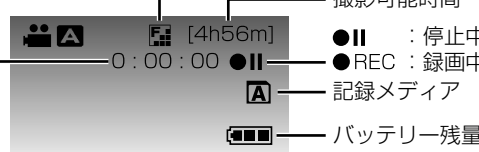
1 レンズカバーを開ける

2 動画を選ぶ

押す

3 撮影モードが A オートか確認する

- M マニュアルになっているときは、A/M ボタンをタッチして切り換えます。
- タッチするたびに、オートとマニュアルが切り替わります。

タッチ

ズームを使う

10x W T

－VOL.＋

W T

39x W T

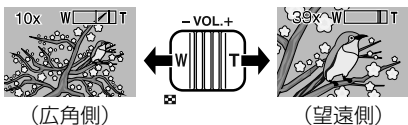
（広角側）

（望遠側）

4 撮影する

START /STOP

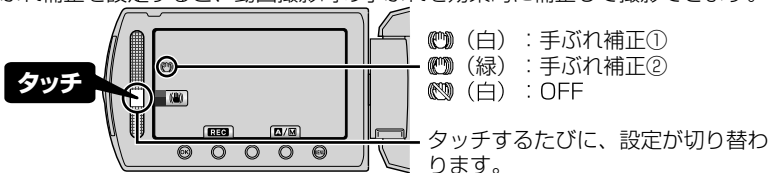
押す

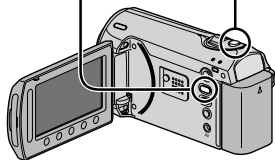
- もう一度押すと、停止します。

■ 動画撮影中の表示

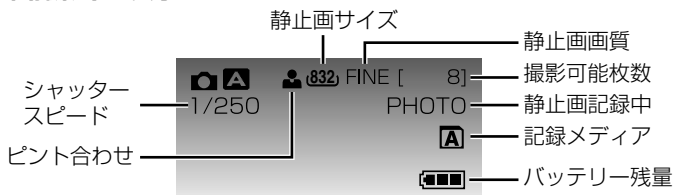
お知らせ

- 撮影時間の目安は、付属のバッテリーで約 50 分です。（ P.25）

手ぶれを補正して撮る（動画撮影のみ）

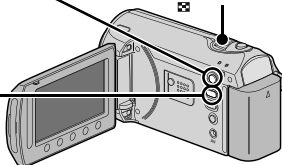
手ぶれ補正を設定すると、動画撮影時の手ぶれを効果的に補正して撮影できます。

① 通常モード：手ぶれを補正します。
② アクティブモード（A.I.S.）：広角側での手ぶれ補正効果が大きくなります。歩きながらの撮影にも有効です。

お知らせ
- 三脚などに固定して動きの少ない被写体を撮影したい場合は、"OFF"にすることをおすすめします。
- 手ぶれが大きいときは、補正しきれないことがあります。

静止画を撮る

■ 静止画撮影中の表示

本機で映像を見る/削除する

撮影した動画や静止画を一覧表示（サムネイル表示）から選んで再生します。
スロット選択で設定しているメディアの内容が一覧表示されます。

1 再生モードにする

2 動画または静止画を選ぶ

3 映像を再生する

- 停止するときは、■ をタッチします。

■ 不要な映像を削除するには

- 確認メッセージが出たら、「はい」を選んで、OK をタッチします。

■ 再生の 1 コマを静止画にするとき

一時停止中に SNAPSHOT ボタンを押します。

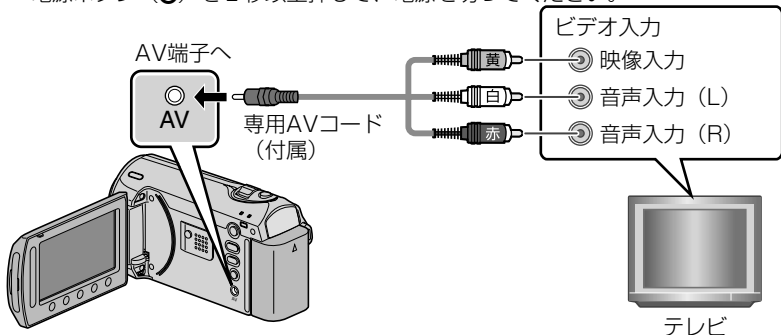
■ 再生中に使える操作ボタン

画面表示	動画再生中	静止画再生中
▶ / ❚❚	再生/一時停止	スライドショー開始/一時停止
■	停止（サムネイルに戻る）	停止（サムネイルに戻る）
▶▶❚	次の動画に進む	次の静止画に進む
❚◀◀	シーンの先頭に戻る	前の静止画に戻る
▶▶	早送り	―
◀◀	早戻し	―
❚▶	一時停止中にコマ送り	―
◀❚	一時停止中にコマ戻し	―

テレビで映像を見る

1 テレビに接続する

※　テレビの取扱説明書もご覧ください。

- 電源ボタン（⏻）を 2 秒以上押して、電源を切ってください。

2 AC アダプターをつなぐ（ P.6）

- AC アダプターを接続すると自動で電源が入ります。

3 テレビの入力切換を選ぶ

4 映像を再生する（ P.14）

■ 日時などを表示して再生したいときは

接続設定メニューの"テレビ表示"を"入"に変更してください。(P.24)
また、再生メニューの"画面表示"を"すべて表示"または"日付のみ表示"にしてください。（ P.23）

■ テレビの表示が不自然なときは

テレビに正常に表示されない	● ケーブルを抜き差ししてください。 ● 本機の電源を入れ直してください。
テレビに縦長に映る	接続設定メニューの"ビデオ出力"を"４：３"に変更してください。(P.24)
テレビに横長に映る	テレビ側で画面を調整してください。

お知らせ

- テレビに関する質問や接続方法については、テレビの製造元にお問い合わせください。

いろいろな保存のしかた

本機は、いろいろな機器とつないでディスク作成や保存ができます。
- DVD ライターと接続して保存することはできません。

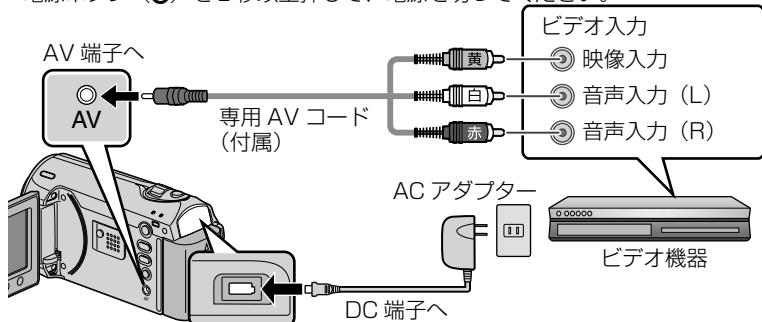
使用する機器		VHS	DVD	HDD	参照ページ
DVD レコーダーやビデオデッキにつないでダビングする	DVD レコーダー	○	○	○	P.17
	ビデオデッキ	○	–	–	P.17
パソコンに保存する		–	○※	○	P.18

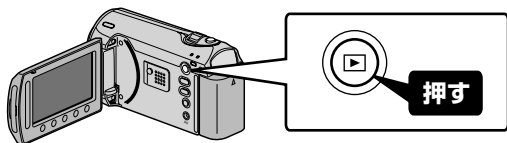
※ パソコンを使ったディスクの作りかたについて、詳しくは Web ユーザーガイドをご覧ください。

DVD レコーダーやビデオデッキにつないでダビングする

DVD レコーダーやビデオデッキに接続して、動画を標準画質でダビングできます。
テレビや DVD レコーダー、ビデオデッキなどの取扱説明書もご覧ください。

1 ビデオ機器に接続する

- 電源ボタン（⏻）を 2 秒以上押して、電源を切ってください。

- AC アダプターを接続すると自動で電源が入ります。

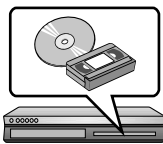
2 再生モードにする

3 録画の準備をする

テレビ・ビデオ機器の準備

- 対応する外部入力に切り換えます。
- DVD-R やビデオテープなどを入れます。

VIDEO 1

本機の準備

- 接続設定メニューの"ビデオ出力"を接続する
  テレビの画面比（４：３または１６：９）に合わせます。（ P.24）
- 日付も一緒にダビングしたいときは、接続設定メニューの"テレビ表示"を"入"にします。（ P.24）また、再生メニューの画面表示を日付のみ表示にしてください。（ P.23）

4 録画を開始する

- 本機で動画を再生（ P.14）し、ビデオ機器の録画ボタンを押してください。
- 再生が終わったら、録画を停止してください。

パソコンに保存する

パソコンの性能（目安）を確かめる

Windows パソコンをお使いのかたは
付属ソフトを使って、パソコンに映像を保存できます。
スタートメニューのコンピュータ（またはマイコンピュータ）を右クリックし、プロパティを選んで次の項目を確認してください。

■ Windows Vista の場合

- Windows Vista
  Home Basic または Home Premium
  （共にプリインストール版のみ）
- Service Pack 2
- プロセッサ：
  Intel Core Duo CPU 1.5 GHz 以上
  Intel Pentium 4 CPU 1.6 GHz 以上
  Intel Pentium M CPU 1.4 GHz 以上
- メモリー：1 GB (1024 MB) 以上
- システムの種類：32 ビット/64ビット

■ Windows XP の場合

- Windows XP
  Home Edition または Professional
  （共にプリインストール版のみ）
- Service Pack 3
- プロセッサ：
  Intel Core Duo CPU 1.5 GHz 以上
  Intel Pentium 4 CPU 1.6 GHz 以上
  Intel Pentium M CPU 1.4 GHz 以上
- メモリー：512 MB 以上

お知らせ

- 上記の条件を満たしていないパソコンでは、付属ソフトを使用できません。
- 付属ソフトでは、静止画をディスクに記録できません。
- 詳しくは、パソコンの製造元にお問い合わせください。

付属ソフトをインストールする

付属のソフトを使って、撮影した映像をカレンダー型式で表示したり、簡単な編集をすることができます。

1 付属の CD-ROM をパソコンにセットする

（Windows Vista のみ）

① 自動再生画面で"INSTALL.EXE の実行"をクリックする。

② ユーザーアカウント制御画面で"続行"をクリックする。

- しばらくすると"ソフトウェアセットアップ"が表示されます。
- 表示されないときは、マイコンピュータのなかの CD-ROM アイコンをダブルクリックします。

2 "おまかせインストール"をクリックする

- 以後、画面の指示に従ってインストールしてください。

お知らせ

Web ユーザーガイドをご覧になるには

- インターネットに接続して見る場合
"ユーザーガイド(オンライン)を見る"をクリックします。(HTML)
- インターネットに接続しないで見る場合
「ユーザーガイド (CD-ROM) を見る」をクリックします。(PDF)

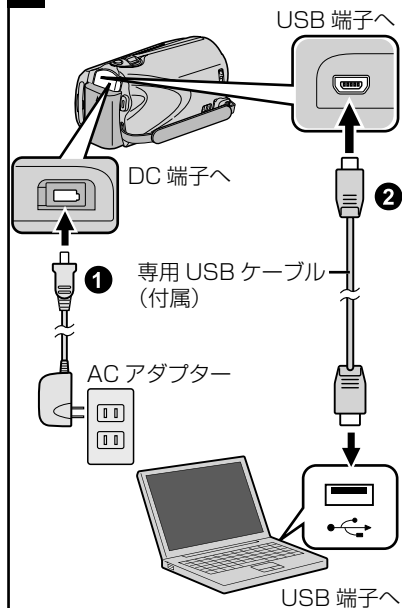
3 "完了"をクリックする

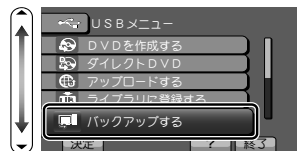
4 "終了"をクリックする

- Everio MediaBrowser のインストールが終了し、ディスクトップにアイコンが表示されます。

すべてのファイルをバックアップする

バックアップする前に、パソコンのHDDに十分な空き容量があることを確認してください。

1 USB ケーブルと AC アダプターを接続する

2 液晶モニターを開く

3 "バックアップする"を選んで、Ⓞをタッチする

- パソコンで付属ソフトの Everio MediaBrowser が立ち上がります。以降の手順は、パソコンで操作します。

4 ボリュームを選ぶ

5 バックアップを開始する

6 バックアップが終わったら、"OK"をクリックする

付属ソフト **Everio MediaBrowser** の操作などで困ったときは、裏表紙の「ピクセラ ユーザーサポートセンター」へご相談ください。

■ 本機をパソコンから取りはずすとき

① "ハードウェアの安全な取り外し"をクリックする

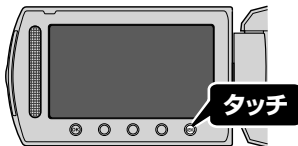
② "USB 大容量記憶装置～"をクリックする

③ （Windows Vista の場合）"OK"をクリックする

④ USB ケーブルをパソコンから取りはずし、本機の画面を閉じる

メニューの使いかた

メニューを使ってさまざまな設定ができます。

1 メニューを表示する

- お使いのモードによって表示されるメニューが異なります。

2 設定したいメニューを選んで、OK をタッチする

3 設定を変更して、OK をタッチする

■ 設定を終了するとき

「MENU（終了）」をタッチします。

■ 一つ前の画面に戻るとき

「⮌」をタッチします。

■ ヘルプを表示するとき

「?」をタッチします。

設定メニュー一覧

■ 動画撮影メニュー※

マニュアル設定

撮影の設定を手動で設定できます。（マニュアル撮影時のみ表示されます）

➡ マニュアル撮影モードに変更するには（P.12）
➡ マニュアル設定メニュー（P.22）

イベント登録

動画撮影前に登録すると、イベント（旅行、運動会など）に分類できます。

動画画質

動画画質を設定します。

ズーム倍率

ズームの最大倍率を設定します。

感度アップ

暗いところで自動的に明るく調節します。（静止画とは別に設定できます）

タイムラプス撮影

一定間隔に 1 コマずつ撮影して、長い時間かけてゆっくり移り変わるシーンを短時間で再生することができます。

フレームイン REC

液晶画面に表示される赤枠内の被写体の動き（明るさ）の変化を感知して、自動的に撮影開始および撮影停止をします。

ワイド撮影切替

画面比を 16:9 または 4:3 にして撮影できます。

ウィンドカット

風の音を低減します。

自動記録メディア切替

記録メディアの空き容量がなくなったときに、記録メディアを切り替えて撮影を続けます。

時計合わせ

現時刻を修正したり、海外で使うときに合わせ直します。

■ 静止画撮影メニュー ※

マニュアル設定

撮影の設定を手動で設定できます。
（マニュアル撮影時のみ表示されます）

➡ マニュアル撮影モードに変更するには（P.12）

➡ マニュアル設定メニュー（P.22）

セルフタイマー

記念撮影するときに使います。

シャッターモード

連写を設定できます。

静止画画質

静止画画質を設定します。

感度アップ

暗いところで自動的に明るく調節します。（動画とは別に設定できます）

フレームイン REC

液晶画面に表示される赤枠内の被写体の動き（明るさ）の変化を感知して、自動的に静止画の撮影をします。

時計合わせ

現時刻を修正したり、海外で使うときに合わせ直します。

マニュアル設定メニュー

シーンセレクト

状況に合わせた撮影ができます。
ナイトアイ：周囲が薄暗いと、自動的に感度を上げて明るくします。
夜景：夜景を自然な感じに撮影できます。
ポートレート：背景をぼかして、人物を浮かび上がらせます。
スポーツ：動きの速いものを 1 コマ 1 コマ鮮明に撮影できます。
スノー：晴れた日の雪原などで、被写体が暗く映ることを防ぎます。
スポットライト：ライトの中の人物が明るくなりすぎないようにします。

フォーカス

手動でピント合わせできます。

明るさ補正

画面全体の明るさを補正します。
（動画と静止画で別々に設定できます）

シャッタースピード

シャッタースピードを調節できます。
（動画と静止画で別々に設定できます）

ホワイトバランス

光源に合わせて、色合いを調節できます。

逆光補正

逆光で被写体が暗くなるのを補正します。

測光エリア

明るさの基準を測るエリアを設定します。

テレマクロ

ズームの望遠（T）側のときに接写できるようになります。

※ 「表示設定」、「本体設定」、「接続設定」、「メディア設定」の項目は、 P.24 をご覧ください。

- 詳しい設定内容については、Web ユーザーガイドをご覧ください。
- 2 階層目の項目は、1 階層目にある項目を選ぶと、表示されます。
- メニューの使いかたは、 P.21 をご覧ください。

■ 動画再生メニュー ※

削除
不要な動画を削除します。

検索
グループ、撮影日、イベントのいずれかで、一覧表示する動画を絞り込みます。

プレイリスト再生
プレイリストを再生します。

プレイリスト編集
プレイリストを作成または編集します。

MPG ファイル再生
管理情報を修復した動画ファイルなどを再生します。

編集
コピー：
別のメディアにコピーします。
ムーブ：
別のメディアに移動します。
プロテクト/解除：
誤消去防止のプロテクトを付けます。
トリミング：
動画から必要な部分をコピーし、新しい動画として保存します。
イベント変更：
一度記録したイベントを変更します。

画面表示
再生中の表示内容を切り替えます。

時計合わせ
現時刻を修正したり、海外で使うときに合わせ直します。

■ 静止画再生メニュー ※

削除
不要な静止画を削除します。

日付検索
撮影日から、一覧表示する静止画を絞り込みます。

編集
コピー：
別のメディアにコピーします。
ムーブ：
別のメディアに移動します。
プロテクト/解除：
誤消去防止のプロテクトを付けます。

スライドショー効果
スライドショーの切り替え効果を設定します。

画面表示
再生中の表示内容を切り替えます。

時計合わせ
現時刻を修正したり、海外で使うときに合わせ直します。

※ 「表示設定」、「本体設定」、「接続設定」、「メディア設定」の項目は、 P.24 をご覧ください。

表示設定メニュー

日付表示配列
年月日の並び順と、時間表示（24h／12h）を設定します。

モニター明るさ調整
画面の明るさを調整します。

モニターバックライト
モニターのバックライトを設定します。

本体設定メニュー

デモモード
本機の機能のデモを再生できます。

オートパワーオフ
電源の切り忘れ防止のため、5 分放置でバッテリー使用時は電源を切り、AC アダプター使用時は待機状態になります。

操作音
操作時に音を鳴らすか設定します。

録画ボタン
画面に「録画」ボタンを表示し、START/STOP ボタンの代わりに使うことができます。

高速起動
5 分以内に再び画面を開くと、すぐに起動できます。

ファームウェア更新
本機の機能を最新版に更新できます。

工場出荷
すべての設定をお買い上げ時の設定に戻します。

接続設定メニュー

テレビ表示
テレビで再生するときに、アイコンや日時を表示できます。

ビデオ出力
接続するテレビに合わせて画面比（16:9 または 4:3）に設定します。

メディア設定メニュー

動画スロット選択
動画の記録/再生するスロットを選択します。

静止画スロット選択
静止画の記録/再生するスロットを選択します。

SD フォーマット
SD カードのファイルをすべて消去（初期化）します。

撮影時間/枚数の目安

動画の撮影可能時間や撮影時間は、⏻（電源/情報）ボタンを押すと確認できます。

動画の撮影可能時間の目安

画質	SD カード			
	4 GB	8 GB	16 GB	32 GB
ウルトラファイン	56 分	1 時間 50 分	3 時間 45 分	7 時間 30 分
ファイン	1 時間 20 分	2 時間 50 分	5 時間 40 分	11 時間 20 分
ノーマル	1 時間 45 分	3 時間 45 分	7 時間 30 分	15 時間
エコノミー	4 時間 57 分	10 時間	20 時間	40 時間

- 撮影時間は目安です。撮影するシーンによって短くなる場合があります。

静止画の撮影可能枚数の目安（単位：枚）

📷 / 🎥	画像サイズ	画質モード	SD カード			
			256 MB	512 MB	1 GB	2 GB
📷 静止画	832×624 (4 : 3)	ファイン	970	1950	3950	7590
		スタンダード	1450	2930	5930	9999
🎥 動画	640×480 (4 : 3)	ファイン	1450	2930	5930	9999
		スタンダード	2080	4180	8480	9999
	640×360 (16 : 9)	ファイン	1820	3660	7420	9999
		スタンダード	2430	4880	9890	9999

- 4 GB 以上の SD カードには（画像サイズや画質などに関わらず）9999 枚まで撮影できます。

撮影時間の目安（バッテリー使用時）

バッテリー	実撮影時間	連続撮影時間
BN-VG107	50 分	1 時間 30 分
BN-VG114	1 時間 40 分	3 時間 5 分
BN-VG121	2 時間 15 分	4 時間 30 分

- "モニターバックライト"が"標準"のときの値です。
- 実撮影時間は、ズームの使用や、撮影と停止の繰り返しなどで短くなります。（撮影予定時間の約 3 倍分を用意することをおすすめします）
- 充分に充電しても、撮影時間が短くなったときはバッテリーの寿命です。（新しいものに交換してください）

故障かな！？と思ったら

修理を依頼する前に、もう一度、以下の表および Web ユーザーガイドの「困ったときは」をご確認ください。それでも不具合があるときは、お買い上げ店、またはビクターサービス（裏表紙参照）にお問い合わせください。
なお、ビクターホームページ（http://www.victor.co.jp/）から最新の製品 Q&A 情報をご覧いただけます。

■ 本機はデジタル機器のため、静電気や妨害ノイズなどによりエラー表示や正常に動作しないことがあります

そのときは下記の手順で本機をリセットしてからお使いください。

① 電源を切る。（液晶モニターを閉じる）

② 電源（バッテリーと AC アダプター）をいったん取りはずす。

こんなときは…

	こんなときは	ここを確かめてください	参照ページ
電源	画面を閉じると電源/充電ランプが点滅する	● バッテリーの充電中です。	P.6
撮影中	撮影できない	● 🎥 / 📷 ボタンを確認してください。 ● ▶ ボタンで撮影モードにしてください。	P.12 P.14
撮影中	勝手に撮影が停止した	● 電源を切り、しばらく経ってから電源を入れてください。(本機の温度が上がると、回路の保護のため自動的に停止します) ● 12 時間連続撮影すると撮影が停止します。	- -
再生	日時表示がでない	● 再生メニュー"画面表示"を設定してください。	P.23
再生	音や映像が途切れる	● シーンとシーンのつなぎ部分で途切れることがありますが、故障ではありません。	-

その他		
充電中、ランプが点滅しない	● バッテリー残量を確認してください。(バッテリーが満充電されていると、ランプが点滅しません) ● 低温や高温の環境で充電しているときは、許容動作温度の範囲内の環境で充電してください。(範囲外の環境では、バッテリー保護のため充電を中止することがあります)	P.12 P.6
スライダーや操作ボタンがきかない	● 手袋などをはずしてください。 ● 指で触れて操作してください。(爪やペン先などでは、操作できません)	- -
本機が熱くなる	● 故障ではありません。(長時間使用すると、本機が多少熱くなることがあります)	-

こんな表示がでたら…

こんな表示がでたら	ここを確かめてください	参照ページ
カードへ記録できませんでした	● 本機の電源を入れ直してください。	P.10
未対応のシーンです(動画)/ 未対応のファイルです (静止画)	● 本機で記録したファイルを使ってください。(他機で記録したファイルは、再生できないことがあります。本機で記録したファイルの場合、ファイルが壊れています)	-
撮影データが少ないため保存できません	● 実記録時間の表示が「0:00:00:17」以下のときに撮影を停止すると、動画を保存できません。	-

使用上のご注意

- 精密機械ですので、落下や振動・衝撃を与えないでください。
  記録や再生ができなくなります。
- 本機、バッテリーなどを、直射日光や火などの過度な熱にさらさないでください。
  内部の電池やバッテリーは、高温になると、破裂することがあります。
- 撮影したデータはパソコンやDVDなどに保存してください。
  データが失われた際、弊社では一切の責任を負いかねますので、パソコンやDVD などに定期的に保存することをおすすめします。
- データ流出によるトラブルを回避するには、市販のデータ消去ソフトを使ってデータを完全に消去するか、SDカードを金槌などによって物理的に破壊することをおすすめします。
  この処理は、お客様の責任において行ってください。
  万一、個人データが漏洩した場合、当社は一切の責任を負いかねます。

バッテリーの処分について

バッテリーを処分する際は、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
安全のため、端子部にセロハンテープなどを貼ってください。
お問い合わせ：有限責任中間法人 JBRC http://www.jbrc.net/hp/

Li-ion

美しい環境維持にあなたも一役。リサイクルに協力しましょう。
ご使用済みの電池は廃棄しないで、充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

著作権について

- 録画・撮影・録音したもの、付属のソフトウェアで編集したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。特に音楽 CDをBGM とするムービーを編集する場合は、音楽CD の複製と同様の制限が生じますのでご注意ください。
- 鑑賞・興行・展示物など、個人として楽しむ目的でも撮影を制限している場合があるので、ご注意ください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
VCCI-B

他社製品の登録商標と商標について

- 本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビーとダブル D 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- YouTube と YouTube ロゴは、YouTube LLC. の商標および商標登録です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- iPod、iTunes は、米国およびその他の国で登録された米国 Apple,Inc. の商標です。
- Intel Core、Pentium、Celeron は、米国 Intel Corporation の商標または登録商標です。
- その他、記載している会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM マークと ® マークを明記していません。

イラスト・画面表示について

本書に描かれているイラスト・画面表示は、わかりやすくするために誇張・省略があります。また、改良のため予告なく変更されることがあります。

仕様

カメラ本体

電源	AC アダプター使用時：DC 5.2 V バッテリー使用時：DC 3.6 V
消費電力	1.5 W ("モニターバックライト"が"標準"の場合)
外形寸法（mm）	52×62×110 （幅×高さ×奥行き:グリップベルトを含まず）
質量	約 200 g（本体のみ）、約 230 g（付属バッテリー含む）
動作環境	許容動作温度：0℃～ 40℃、許容保存温度：－ 20℃～50℃ 許容相対湿度：35%～ 80%
映像素子	1/6 型 80 万画素
撮像エリア(動画)	41 万画素（光学ズーム） 41 万～55 万画素（ダイナミックズーム）
撮像エリア(静止画)	55 万画素
レンズ	F1.8 ～F4.3、f=2.2mm～85.8mm （35mm カメラ換算　41.5mm ～1619mm）
ズーム(動画)	光学ズーム：等倍～ 39 倍 ダイナミックズーム：～ 45 倍 デジタルズーム：～ 800 倍
ズーム(静止画)	光学ズーム：等倍～ 39 倍
動画記録方式	SD-VIDEO 規格準拠、映像：MPEG-2、音声：Dolby Digital (2 ch)
静止画記録方式	JPEG 準拠
記録メディア	SD/SDHC カード（1 枚 または 2 枚、市販）
時計用電池	二次電池

AC アダプター（AP-V30）※

電源	AC 100 V ― 240 V、50 Hz/60 Hz
出力	DC 5.2 V、1.8 A
許容動作温度	0℃～40℃（充電時は 10℃～35℃）
外形寸法（mm）	78×34×46 （幅×高さ×奥行き：コードと AC プラグを含まず）
質量	約 107 g

※　海外で AC アダプターを使うときは、訪問国や地域に合った市販の変換プラグをご用意ください。

- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがあります。

保証とアフターサービス

修理を依頼される場合（持込修理）

「故障かな！？と思ったら…」（P.26）にしたがって、まずはご確認ください。
ご確認後、なお異常があるときは、電源を切り、必ずバッテリーと AC アダプターを取りはずしてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

1. 品名：ビデオカメラ
2. 型名：表紙参照
3. お買い上げ年・月・日
4. 故障の状況
5. ご住所・お名前・電話番号

■ 保証期間中は

保証書の規定にしたがって販売店にて修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

保証書（別添付）

必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。保証期間は、お買い上げ日から１年間です。
保証書は大切に保管してください。

性能部品の保有期間

当社は性能部品を製造打ち切り後、８年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご相談窓口における
個人情報のお取り扱い

日本ビクター株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

免責事項

- 本機や付属品、SD カードの万一の不具合により、正常に録画や録音、再生ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。
- 商品の不具合によるものも含め、いったん消失した記録内容（データ）の修復などはできません。あらかじめご了承ください。
- 万一、データが消失してしまった場合でも、当社はその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 品質向上を目的として、交換した不良の記録媒体を解析させていただく場合があります。そのため、返却できないことがあります。

■ 製品についてお困りのことがありましたら・・・

ホームページ情報

製品に関するQ&A、メールによる問い合わせなどは
ビデオカメラサポート情報
http://www.jvc-victor.co.jp/dvmain/support/

付属ソフトEverio MediaBrowserのご相談

ピクセラユーザーサポートセンター

☎ 0570-02-3500
（ナビダイヤルが使用できない場合）
06-6633-2990

ホームページ
http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/mediabrowser/j/

取扱い方法などのご相談

お客様ご相談センター

0120-2828-17

- 電話番号を良くお確かめの上、おかけ間違いのないようご注意ください
- 携帯電話・PHSなどからは、次の電話番号をご利用ください
  045-450-8950

アフターサービスのご相談

お買い上げの販売店、または
ビクターサービス修理受付センター
にご相談ください。

ビクターサービス修理受付センター
☎ 0800-800-9928

● ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについては、P.31をご覧ください。

ユーザー登録のおすすめ

製品のサポート情報、イベント情報等の
提供サービスなどをご利用いただけます。

http://www.victor.co.jp/reg/

日本ビクター株式会社
〒221-8528　横浜市神奈川区守屋町3-12

C0S3 1009MNH-SW-VM